

# 人権の花

6月12日(水)のふれあいタイムの時間に全校児童のみんなに運営委員会が「人権の花」を育てることで、1年間、命のつながりを感じながら、命の大切さについて考えようという想いのもと「咲かせよう命の花プロジェクト」を企画してくれました。

そこで全校児童に次のように呼びかけました。

ひとつの種でも、愛情を注ぎ大切に育てれば、そこからたくさんの新たな種を得ることが出来ます。こうして命はつながっていくのです。

私たちが交流を続けている、3年前の東日本大震災の被災地、原町第一小学校の仲間にも、石部小学校のみんなと、命の大切さや、命はつながってゆくことについて、考えたことを伝えたいと思います。みなさんと、大切に花を育て、たくさんの種をつくりましょう。そして、みんなで育てた命を、メッセージと共に被災地の仲間へ届けましょう。

このような呼びかけのもと、今回、児童会の縦割り活動として、サルビアを植えるプランターにみんなで楽しく絵を描きました。低学年の子がいろいろな想いを絵に表せるよう、高学年の子が寄り添いながら、楽しい雰囲気で行うことができました。



